

数学の講演の楽しみ方

(一社) 数学講演協会代表 岩永翔

1 アブストラクト

数学の講演を聴講する行為は、単なる知識の受容ではない。それは、数学コミュニティにおける「知の循環」へと能動的に参入するプロセスである。本講演は、聴衆が直面する「わからない」という壁を打破し、それをいかに「自分自身の学び」へと昇華させるかという技術を提示するものである。ここで語られる技術は、本日の「第9回すうがく徒のつどい」のみならず、今後参加する研究集会や学会といったあらゆる学術の場において、一生モノの武器として機能する汎用的なものである。

数学の講演はおおまかに分類すると以下の流れになる。

- ① イントロダクション
- ② モチベーション
- ③ 定義や用語の紹介
- ④ 既知の事実の紹介
- ⑤ 未解決問題の紹介
- ⑥ 主結果
- ⑦ 今後の展望

上記①～⑦それぞれに対して、どのようなスタンスで聴講すると最大限楽しめるのかを共有したい。

2 前提知識

数学に対する知的好奇心があることを前提とする。

必要な知識はなし。仮にあっても講演内で補足するため問題ない。

3 本協会主催の研究集会への招待

数学科の大学院生を対象とした研究集会を主催している。興味を持っていただけたらぜひ参加を検討いただきたい。本日の懇親会でもスカウトさせていただく予定である。

研究集会名：第2回数学新人合同フォーラム

概要：「主結果がなくても公的に講演できる場」

自身の研究内容について30分で講演いただいている。**主結果の有無は問わない。**

講演の対象：代数・解析・幾何・統計・応用数学（数学教育は対象外）

日時：2026年5月17日(日) 10:00-17:00

場所：東京理科大学葛飾キャンパス 第一研究棟4階 会議室3

〒125-8585 東京都葛飾区 新宿6-3-1

最寄駅：JR常磐線 金町駅/京成金町線 京成金町駅

HP（講演者紹介やアブストラクトはこちらから）：<http://www.math-daigakuseiban.com/>

講演応募フォーム：<https://forms.gle/dhax3RgXANdJcXcH7>

参加申込フォーム：<https://forms.office.com/r/6xRgHpERkH>